

トラブルシューティング（スモーカー、ジェッター⑤）

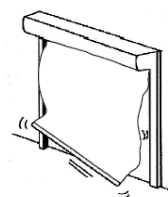
ファスナーが外れてしまった

（該当機種：ジェッター JT-1, JT-1T, JT-2T）

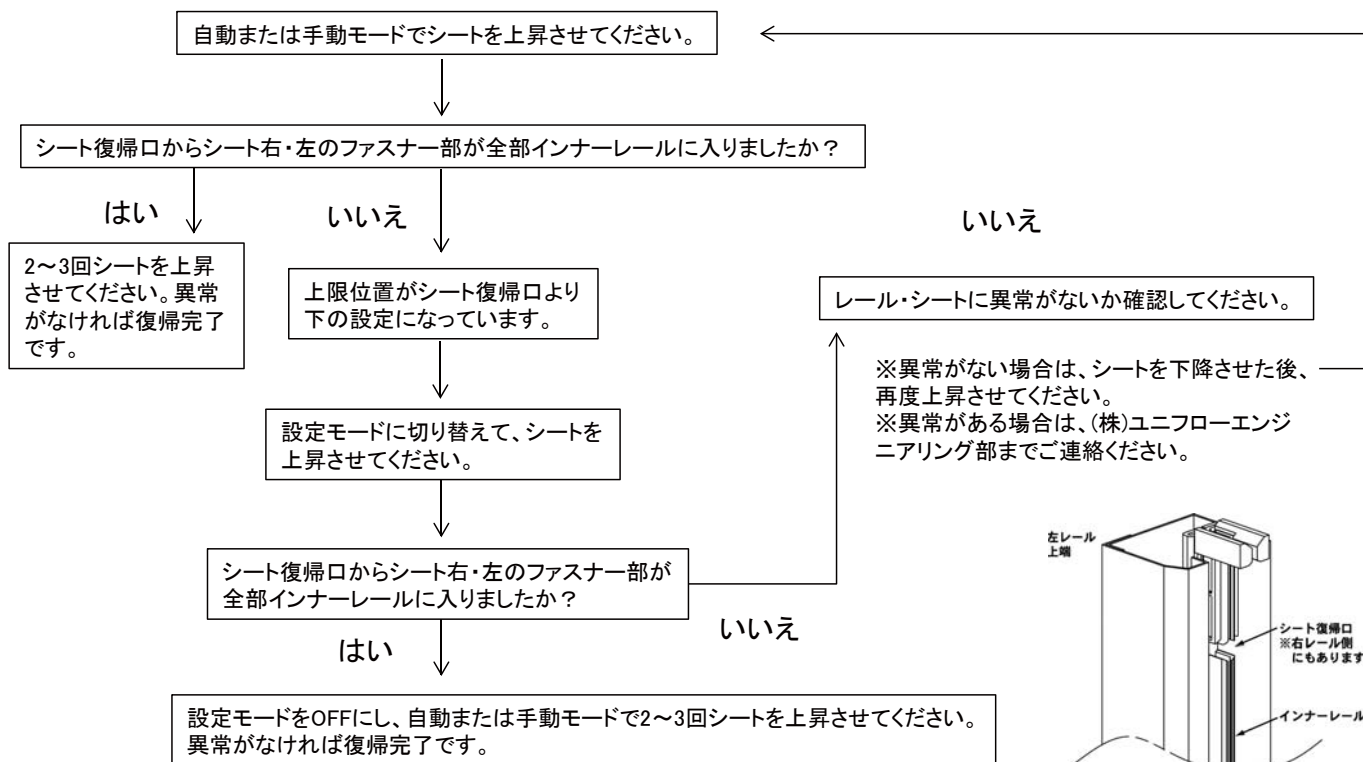
⇒強風やシートへの衝突でシートがインナーレールから外れた場合は、シートをレールに入れ戻すことで使用できます。



シートが外れたままだと、シートがばたつき思わぬ事故につながる場合があります。速やかに復帰させてください。



シートの復帰方法



確認

復帰後、スムーズに動作するか確認してください。
異音やおかしい動作をする場合には、(株)ユニフローエンジニアリング部までご連絡ください。



自動モードまたは手動モードにて、上限／下限停止位置を必ず確認してください。
停止位置が変わった場合は、上限／下限位置の設定を行ってください。

上限 / 下限位置の設定方法（再設定）

上限 / 下限位置の設定の前に

- 手動モードにしてください。
- シートを停止させてください。
- ※ 自動モードの時には設定モードに入れません。
- ※ 手動モードの時でも、シート上昇または下降動作中には設定モードに入れません。

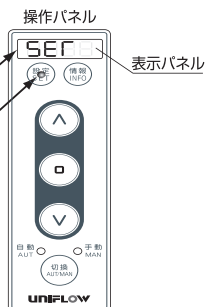
設定モード ON

設定ボタンを長押し(5秒以上)し、設定モードにします。

操作パネル上の表示を確認ください。(2ヶ所)

- ①. 操作パネル上の表示パネルが、SET表示します。
- ②. 操作パネルの設定ランプが点灯

- ・ 上昇ボタンを押し続ける間上昇し、下降ボタンを押し続ける間下降します。
- ・ シートを本体ボックスより300mmほど下げてください。



上限位置の設定



停止ボタンを押すと表示パネルが SET→SET1 に切り替わります。

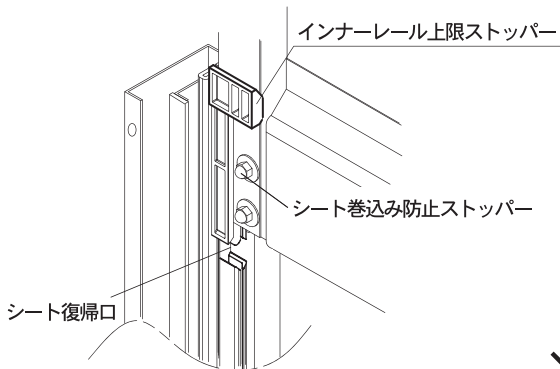
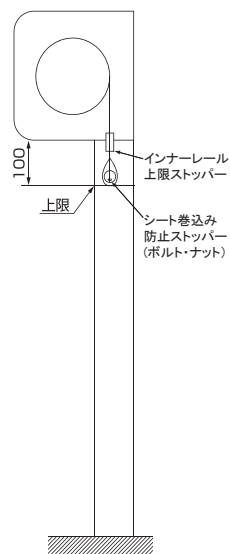
表示パネル

SET1

SET1 : 上限位置の設定

- ・ 上昇ボタンを押し続ける間上昇し、ボタンを離れた時に停止して上限点を記憶します。(上限位置の決定)(1秒ブザー音がします)
- ※ 上限位置を再調整する際は、下降ボタンを押して本体ボックス下端より300mmほど下げた後(ボタンを離せば停止します)、再度上記と同じ手順で行うと調整できます。
- ※ 上限位置は本体ボックスから100mmで上限点を合わせてください。

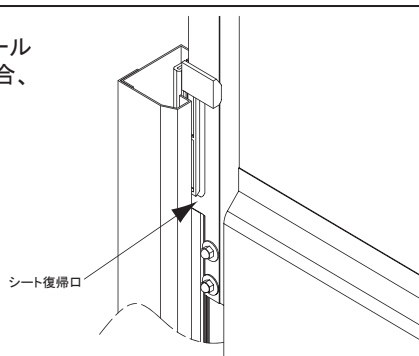
※ 右・左のインナーレール上限ストッパーにシート下端の巻き込み防止? ストッパーが当たっていないことを確認してください。当たっている場合は、上限位置を再調整してください。



○ 当たっていない

× 干渉している
(シート上限位置を下げてください)

注) 上限点を100mm以下(インナーレールのシート復帰口より下)に合わせた場合、シート外れの復帰は設定モードで行うようになります。(P19をご覧ください)



下限位置の設定



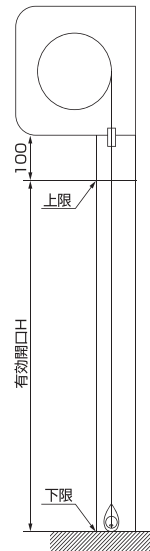
停止ボタンを押すと表示パネルが
SET1→SET2に切り替わります。

表示パネル

SET2

SET2 : 下限位置の設定

- ・下降ボタンを押し続ける間下降し、ボタンを離れた時に停止し、下限点を記憶します。(下限位置の決定)(1秒ブザー音が出ます)
- ※下限位置を再調整する際は、上昇ボタンを押して床からシートを300mmほど上げてから(ボタンを離せば停止します)、再度上記と同じ手順で行うと調整できます。



設定の完了

設定ボタンを押す。

設定ランプが消灯し手動ランプが点灯する
事を確認ください。

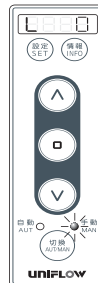
設定完了

※上限位置の設定の次に設定ボタンを押しても、

設定モードOFFにはなりません。

下限位置の設定の後でないと完了にはなりません。

※上限位置/下限位置の設定が完了しない条件では、
通常モードへは移行しないので注意してください。



確認

自動または手動モードで2～3回シートを上昇・下降させて異常がない事を確認してください。

※上限・下限が希望する位置で停止してない場合は、再設定してください。

※上限停止時、表示パネルに **6666** または **E-23** が点灯する場合は上限位置が高すぎます。
下げた位置に再設定してください。

各商品修理に関するお問い合わせ

株式会社 **ユニフロー** エンジニアリング部

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田

受付時間

平日 9:00～18:00

土曜日 9:00～17:00

日曜祝日は翌営業日に対応させていただきます。

東日本 ☎ 0120-504-226

西日本 ☎ 0120-590-226